

町会・自治会だより

# しかはま

- 鹿浜地区合同球技大会
- パークで筋トレ
- 鹿浜いきいき館
- 新校長あいさつ（五色桜小・菜の花中）
- 鹿浜未来小学校の校章
- 鹿浜バンビークラブ
- 青バトを知っていますか？
- 地域の身近な見守り（民生児童委員）
- 鹿浜地区保護司活動
- 町会自治会に加入して
- 公園散歩。桜花亭
- 人事異動・編集後記

Vol.  
30

令和4年9月

主催・発行／足立区鹿浜地区町会・自治会連絡協議会  
編集／編集委員会

足立区鹿浜6-8-1 鹿浜区民事務所内  
TEL 03-3853-2301



鹿浜地区  
合同球技大会開催！



▲ドッジボール



▲ラジオ体操

## 野球の優勝チームは押部ファイターズ！ ドッジボールの優勝チームは押部子ども会！

令和4年2月27日、青少年対策鹿浜地区委員会（鹿浜地区対）主催により、鹿浜地区少年団体協議会（鹿浜地少協）と第八地区少年団体協議会（第八地少協）の合同球技大会が開催されました。

鹿浜地区合同球技大会当日は、少し風が強かったですが晴天にも恵まれ、北鹿浜公園グラウンドで野球、押部公園グラウンドでドッジボールの試合が行われました。

野球は、押部ファイターズ（鹿浜地少協）と、皿

沼マイティ（第八地少協）とで試合を行いました。

ドッジボールは、鹿浜地少協から押部子ども会と東子ども会、第八地少協から皿沼セブン、計3チームが参加して総当たり戦を行いました。

閉会式では、浅香孝子鹿浜地区対会長よりそれぞれの優勝チームに優勝カップが授与され、最優秀選手賞・敢闘賞を受賞した子どもたちには賞状が手渡されました。今年新しくなった優勝カップを手にして、子どもたちも誇らしげでした。



▲新しくなった優勝カップ



▲野球

## パークで筋トレ ● 元気なシルバー世代

コロナ禍でも足立区内各所の「パークで筋トレ」の参加者が増えています。パークで筋トレはコロナ禍のまん延防止期間中も休まず開催されました。家でテレビを見てじっとしているより公園で体を動かしたいという人が多かったからでしょう。

鹿浜地区では、谷在家公園でSSKクラブ主催のパークで筋トレが開催されています。8月の酷暑の最中を除き、通年不定期ですが月に2～3回水曜日と日曜日に行われています。入念な準備運動を行い、歩くことを中心に下半身の筋力維持の運動を行い、最後にタオル体操と簡単な脳トレを行って、1時間半程度で終了します。

「筋トレ」というと若者が行う激しいトレーニングをイメージしてしまいましたが、「パークで筋トレ」は足立区の後援事業でシルバー世代が楽しく体力維持の運動を公園で行うことを目的としています。

最近、自分の筋力を維持して老後を過ごしたいと思う人が増えています。「パークで筋トレ」も真剣に取り組んでいただけるので、運営側もやりがいを感じています。参加者の男女比は女性が8割以上です。男性の方にも気軽に参加していただければと思っています。

(SSKクラブ 会長 矢萩 敏隆)



▲ 階段昇降運動



▲タオル体操

## 鹿浜いきいき館勝田新館長よりごあいさつとイベント報告

### ～魅惑のマジックショー～

4月から鹿浜いきいき館の館長になりました勝田美奈子と申します。

私は以前西保木間にある児童館に勤務していたのですが、その時の楽しかった思い出が心に残っておりました。今年度より念願叶って鹿浜いきいき館で児童館の仕事に携われることとなり、わくわくしながら楽しい毎日を過ごしております。鹿浜いきいき館には悠々館もあり、こちらは初めての経験なので、様々な事業や自主クラブでの意欲的な活動の様子を新鮮な気持ちで拝見し、たくさんの元気をいただいております。

さて、私が異動してくる前のお話になりますが、令和4年3月26日(土)に地域連絡運営委員会と共催で行ったイベント「魅惑のマジックショー」をご紹介します。新型コロナウイルス感染防止のために何度も中止になっていた中で、念願が叶ったイベントと言えるものでした。

かわいいマジシャン「ペル」さんと、ダンディーな奇術師の「一太郎」さんのお二人で練り広げるマジックショーは、会場を一瞬にしてキラキラと輝く不思議な空間に変えてくれました。

ペルさんの早着替えマジックでは、瞬時に行われる華麗な変身を女の子達が憧れの眼差しで見つめていました。

一太郎さんとはにかく楽しいトークをしながら、軽快なテンポでマジックが進んでいきました。

ショーが終わり会場から出てきた皆様からは、「驚いたり笑ったりすることで、久しぶりにストレス解消ができた」との声も聞かれました。

今年度は鹿浜いきいき館でも、感染対策を十分に行いながら、様々な事業を検討しております。これからも地域の皆様楽しんでいただける場であるとともに、ホッとくつろげる癒しの場でもありたいと思っております。皆様のお越しをお待ちしております。



▲魅惑のマジックショー (ペルさん)

(鹿浜いきいき館 館長 勝田 美奈子)

# 新 校 長 あ い さ つ



## 「みんなの笑顔あふれる学校」 を目指して

鹿浜五色桜小学校 校長 にしざわ 西澤 たけし 武



今年度、鹿浜五色桜小学校に着任しました西澤武でございます。区内島根小学校、第十中学校、都立足立高校を卒業し、現在も区内在住で「足立愛♥」の強い校長と自負しております。趣味はサイクリング<sup>🚲</sup>で、普段は荒川河川敷のサイクリングロードをホームグラウンドとして走っています。校長としては、区内中川東小、東渕江小と渡り歩き3校目となります。

本校の教育目標は、「やさしく」「かしこく」「たくましく」です。そのために、「学力向上を目指す学校」「安全・安心な学校」「保護者や地域と共に子どもを育む学校」を本

校の教育の基本として、「みんなの笑顔あふれる鹿浜五色桜小学校」を目指していきます。

「みんな」とは第一に「子ども」を指します。子どもの笑顔があふれる学校にするには「教職員」の「力」、そして「保護者・地域」の「力」が必要です。学校と保護者・地域が「共育・協働」の視点に立って、「力」を出し合うことにより、子どもの育ちにつながり「子どもの笑顔」があふれます。「子どもの笑顔」があふれると私たち「教職員の笑顔」のみならず「保護者・地域の笑顔」もあふれます。どうぞよろしく願いいたします。



## 必然の敗北はあっても、 偶然の勝利はない！

鹿浜菜の花中学校 校長 みずたに 水谷 まさひろ 正博



令和4年度第4代校長として着任いたしました。

教員生活38年のうち、第十一中、第九中副校長、校長として第十二中、江南中、本校と19年を足立区で務めております。

新型コロナウイルス感染防止対策下の学校生活も3年目を迎え、少しずつではありますが、かつての日常を取り戻せそうな傾向になってまいりました。今年度、学習面では、ICTの活用が一段と促進し、AIドリルを数学から5教科に広げていき、未定着部分の学習に取り組みます。また、宿泊行事や運動会も制限のある中でしたが、子どもたちは主体的活動を展開し、久しぶりに飛び抜けた笑顔を見ることができました。部活動では、昨年度の

冬の活動が休止されていたにもかかわらず、新入生を迎え、2・3年生が模範となり、顧問の先生とともに積極的に活動しています。私自身、教員時代は部活動に積極的に関わってきましたが、現在は生徒が出場する大会や発表があるときには時間が許す限り応援等に駆けつけたと考えています。

教育活動の目標は、「知・徳・体」の調和のとれた学力向上と健全育成にあります。そのためには、学校・家庭・地域が一体となった「地域立中学校」として、多種多方面から子どもたちを育てていきたいと考えておりますので、より一層のご理解ご支援を賜りますようお願いいたします。



▲鹿浜未来小学校建設中



▲鹿浜未来小学校校章案

鹿浜未来小学校（北鹿小と鹿西小の統合新校）は、来年4月からスタートします。現在、旧鹿浜中学校跡地に新校舎を建築中です。

コロナ禍で思うように会議が進められない状況ではありますが、統合地域協議会では校章案を選定いたしました。

これからの時代を生きる子どもたちへの夢と希望を表した校章です。地域の子どもたちが未来に向けて心身ともに健やかに育ってくれることを願います。

なお、秋には校歌についても選定していく予定です。

（北鹿浜小学校と鹿浜西小学校の統合地域協議会 会長 野辺 陽子）

## **鹿浜交差点（環七）に標識を！**

## **鹿浜バンビークラブ**

鹿浜バンビークラブ（石井一夫会長）は、鹿浜四町会（鹿浜東・鹿浜島・鹿浜古内・鹿浜靴屋）の有志約20名が運営する奉仕団体です。事業としては、鹿浜四町会の各町会、交通安全活動、地域内の小中学校、高齢者クラブ、子ども会、鹿浜獅子舞保存会、消防団、その他地域のボランティアなどに自分たちで集めた会費から毎年助成金として配付し、その活動を支える一助にさせていただくことです。

鹿浜バンビークラブは、今年で創立53年を迎えます。3年前には「50周年記念式典・祝賀会」を鹿浜いきいき館で催し、近藤やよい区長、鹿浜昭区議、たがた直昭区

議をはじめ、鹿浜四町会幹部、小・中学校校長及びPTA役員、ボランティア各委員など多数のご来賓を集め、盛大に執り行いました。

最近の予定は、例年の事業はもちろんのこと、さらに環七と産業通りの交差する鹿浜交差点に交通安全標識の建造、鹿浜未来小学校に大きな姿見（鏡）を寄贈することなどです。

鹿浜バンビークラブでは会員を募集しています。入会ご希望の方、問い合わせは石井一夫会長（03-5837-4562）または鹿浜四町会会長までご連絡ください。

（編集長 野辺 慎一）

## 青パトを知っていますか？ 地域の犯罪抑止に寄与

中断されていた青パトが復活したところでしたが、一時衰えたと思われた新型コロナの猛威がここに来て第七波と思われる状況となり増加の兆しを見せてきました。皿沼町会でも4月に青パトを復活したのですが、この状況から8月よりまた一時休止することとなりました。

ここでこれまでの青パト活動について若干まとめてみたいと思います。

足立区においては、アメリカ合衆国ニューヨーク市の割れ窓ガラスを放置するような軽微なことから地域全体が荒廃するという割れ窓理論を参考に、独自の運動としてビューティフル・ウインドウズ運動を展開しており、その一環として平成18年から青パトを導入しております。

青パトには、区が警備委託事業者に委託して稼働しているほかに、講習を受けた区民の参加も見られます。主に町会・自治会の防犯部等からの参加者です。

皿沼町会地区では以前より防犯部による自転車での巡回を行っていましたが、青パトでの巡回に変更いたしました。防犯部では現在28名の部員を有し、4班に分けて活動しております。活動は月2回、第1・第4土曜日に青パトで巡回をしており、その時に町内の防犯カメラの状況チェックも併せて行っております。

防犯部員の方も「地域の犯罪抑止に寄与しているとの自負があります」と話されており、取材していても力強さを感じました。また、「部員も年長者が多いのですが、活動に生きがいを感じているみたいですよ」との声もあり、地元に溶け込んだ活動になっていると感じました。今後の活躍に期待します。

(※注) 青パトとは、青色回転灯を装備したパトロール車のことです。

(編集委員 増田 寄雄)



▲青パト

## 地域の身近な見守り 民生・児童委員

地域の身近な見守り活動として、社会福祉協議会が行っているおはよう訪問があります。

ひとり暮らしの高齢者にヤクルト配達員が訪問し、ヤクルトを手渡しして安否を確認する制度です。

また、何か困りごとがあった時には身近な相談役として民生委員があります。

民生委員制度は発足100年を越える歴史がありますが、まだまだ地域での認知度が低いのではと感じています。

民生委員の活動についてご紹介したいと思います。

「民生委員」は、厚生労働大臣より委嘱され、ボランティアとして住民の立場で相談に応じたり、必要な援助・支援を行ったりして、社会福祉の増進に努めています。また、民生委員は「児童委員」も兼ねており、子どもや子育てについての相談・支援等を行っています。赤い羽根共同

募金の街頭活動等にも取り組んでいます。

小さな一歩かもしれませんが、社会生活の中で助けを必要としている人に寄り添っていくための活動を行政とともに取り組んでいっています。

(編集委員 江川 せつ子)



## 鹿浜地域における保護司活動 — 安心安全な地域社会を築く

私たちは、足立区保護司会西新井第三分区で保護司活動をしています。

足立区には8つの分区があり 210名の保護司が在籍しています。私たちの西新井第三分区（鹿浜・江北・新田・宮城・小台）では31名の保護司が活動しています。

分区長は鹿浜町自連の副会長でもある野辺愼一氏が任命され、組織をまとめ本部との調整を図り積極的に活動をされています。

保護司の任務は対象者のより良い更生が一番です。また、「社会を明るくする運動」も大事な活動です。

10年くらい前までは保護司活動をしていることを地域に隠す傾向がありました。近年になりPR活動や駅頭活動など積極的に宣伝するようになりました。

その結果、活動自体が明るくなり更生保護団体の方々からも喜ばれています。犯罪防止、自転車窃盗防止、特殊詐欺予防など様々なことに積極的に力を入れて活動をしています。今後も西新井第三分区保護司全員で力を合わせて安心して安全な地域社会を築き上げていきたいと思っています。

（足立区保護司会西新井第三分区 保護司 鈴木 健治）



▲あいさつ運動



▲あいさつ運動に参加した保護司たち



▲コロナ禍の避難所運営会議の様子  
（鹿浜西小学校）

### 町会・自治会に加入して、災害に備えませんか？

東日本大震災の日（3.11）、足立区内でも帰宅困難者のための避難所が開設され、一部の地域では、町会・自治会がいち早く避難所を開設、人々の支援にあたった地域もありました。また、2019年10月の台風19号の時に区内で多数の避難所が開設され、多数の町会・自治会の方々が各々の避難所で活動されたこ

とは皆さんの記憶に新しいことでしょう。

足立区の水害時における避難所運営のマニュアルは、23区内でもかなり先進的なものになっているそうです。それでも災害発生後、行政による支援が届くまでに2～3日はかかるといわれています。それまでの間、地域での避難所開設・運営に、町会・自治会が大きく関わります。

また、回覧板・掲示板を通じて、行政機関からの情報や防犯・防災情報、地域生活に即した情報の発信もしています。町会・自治会で、独自に防災倉庫を備えているところもあります。

町会・自治会で一緒に活動し、さまざまな防災訓練に参加するなどして、「その時」に備えましょう。

町会・自治会への加入は、町会・自治会の役員や鹿浜区民事務所にお問い合わせください。

（編集委員 豊岡 多恵子）

## 公園散歩 桜花亭

今年の夏は猛暑。酷暑の言葉が飛び交う暑い暑い中、花畑公園・桜花亭を散策してきました。

花畑地区は古くは緑豊かな田園地帯だったのでと思われる雰囲気を残しています。

桜花亭は、足立区制 50 周年を記念して作られた庭園ということです。昭和 59 年 9 月 1 日に開園して以来 40 年、区民の憩いの場として親しまれています。大きな灯籠を見ながら、錦鯉の泳ぐ池、手入れの行き届いた緑豊かな木々の合間を散策して心豊かな気分になりました。



▲日本の素敵な庭園

桜花亭館内では軽食を提供していました。茶室や和室、会議室などがあり、様々な催し物や会議などにも利用されています。

桜花亭の周辺には大きな花畑団地、去年の春に開設した文教大学あだちキャンパスがあります。

若人達があふれ、活気ある町になるのでしょうか。

(編集委員 江川 せつ子)

## 人事異動

鹿浜地区の主な団体等の人事異動について報告します。

○皿沼東町会

新井 勝夫 会長 (令和 4 年 4 月 1 日就任)

○鹿浜菜の花中学校

水谷 正博 校長 (令和 4 年 4 月 1 日着任)

○鹿浜五色桜小学校

西澤 武 校長 (令和 4 年 4 月 1 日着任)

○鹿浜いきいき館

勝田 美奈子 館長 (令和 4 年 4 月 1 日着任)

### 編集後記

▶去年より 8 日早い 6 月 6 日気象庁は関東地方の梅雨入りを発表。公園の樹木や街路樹、またきれいに手入れされた庭木、そして雑草も雨に濡れて生き生きと深緑をなしている。雨上がりの濡れた葉は瑞々しく涼風に揺られてキラキラと輝いていた。

中でも色とりどりで種類の多い紫陽花(あじさい)は、梅雨時を一段と人々の目を楽しませてくれる主役である。今年は雨の少ない梅雨に見舞われ、濡れて輝く主役の期間も一瞬にして過ぎた。

暑い暑い連日だ。誰かが言っていた「今年の梅雨明けは早いのでは?」と。これから移り変わる夏の季節、まだまだ収まらぬコロナ禍、熱中症、水不足、集中豪雨

等が心配される。しっかりとした対策を心掛けたいものである。(編集委員 坂井 孝夫)

▶コロナ禍で早や 3 年が過ぎようとしている。この間、感染防止という観点から多くの行事や会合などが中止・延期となった。コロナに翻弄され、ボランティア活動離れが心配である。

「しかはま」も 30 号を数える。年に 2 回だから 15 年にわたる。これからも鋭意努力を重ね、期待に応えられるよう力を尽くしたい。(編集長 野辺 慎一)

編集長 野辺 慎一

副編集長 矢萩敏隆

委員 江川せつ子、坂井孝夫、豊岡多恵子、増田寄雄、大滝圭三

事務局 鹿浜区民事務所地域担当係長 合田志津雄